

パソコン・機器に関する詳細設定 — はじめに —

パソコン・機器に関する詳細設定(はじめに)
メールを設定しよう (Mac OS 9.1以降 / Outlook Express)

Step 3

詳細設定



Step1～Step3の作業で、インターネット接続に必要な設定はすべて完了しました。
これから先にご紹介する項目は、お客様ご自身でネットワークを設定される場合に参考としてお読みください。設定したい項目を下記にてご確認のうえ、該当する項目のページをご覧ください。



ADSLモデムの
設定の詳細を
確認したい

各種設定について
確認されたい場合にご覧ください。



- 設定情報一覧 P.47
- UPnPポート転送設定一覧 P.48
- DHCPクライアント一覧 P.49



ルータ機能の詳細
を設定したい

ネットワーク対応ゲームを行いたい
場合など、ADSLモデムのルータ機能を
ご自身で設定されたい場合は、
こちらをご覧ください。



- IPアドレス/DHCPサーバを設定する P.50
- ポート転送(静的マスカレード)を設定する P.52
- UPnP機能を設定する P.54
- ログインパスワードの変更 P.56
- NAT機能を設定する P.58



手動でネットワーク
を設定したい

P.27でインターネットに接続
できなかった場合、お客様ご自身で
ネットワークを設定いただく必要があります。
お客様がお使いのパソコンに該当する
ページをご覧ください。



- Windows 7 P.62
- Windows Vista P.65
- Windows XP P.68
- Mac OS 9.1以降 P.74
- Mac OS X P.76

「セットアップメニュー」画面にログインする

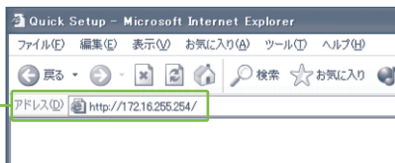
パソコンとADSLモデムをLANケーブルで接続した後、ADSLモデムのセキュリティ設定を行います。
まずは、次の手順で「セットアップメニュー」画面を表示してください。

1

Internet Explorerを起動します。
Internet Explorerのアドレスバーに

<http://172.16.255.254/>

と入力し、キーボードの[Enter]キーを押します。



「セキュリティ警告」画面が表示された場合は、[OK]をクリックしてください。

2

無線LANの設定画面を表示させるための「ユーザー名」と「パスワード名」を入力する画面が表示されます。

ユーザー名 : user

パスワード : user

と入力し、[OK]をクリックします。

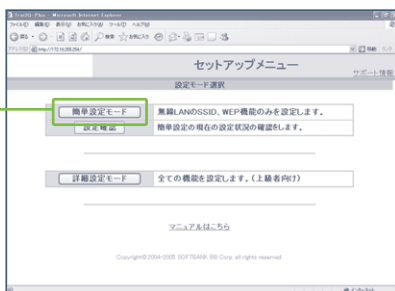


「user」はすべて半角小文字で入力してください。ご利用のADSLモデムによって「ユーザー名」と「パスワード」が異なる場合があります。ご案内の別紙が同梱されている場合は、そちらも必ずご覧ください。

3

Internet Explorerに「セットアップメニュー」画面が表示されます。

[簡単設定スタート]をクリックすると、設定項目の簡単な説明と入力画面が表示され、画面の指示に従って設定を進めていくことにより、機器のセキュリティ設定が完了します。



画面に従って設定すれば
いいから簡単だね。

もしわからなかったら次のページで
設定の手順を確認できるよ！



設定情報一覧

ADSLモデムに設定されている設定内容を一覧表示させます。

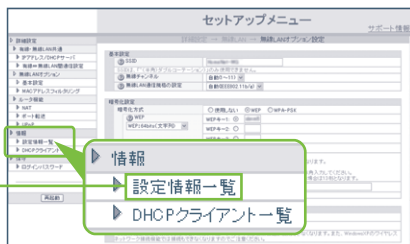
設定した内容がわからなくなったらここで確認しよう。



1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「**詳細設定モード**」をクリックします。

左側に表示されたメニューから「**設定情報一覧**」をクリックします。



2

ADSLモデムに設定されている内容が確認できます。



「セットアップメニュー」画面にログインする／設定情報一覧

猫番地

UPnPポート転送設定一覧

UPnP機能によって割り当てられるポート設定の一覧を表示させます。

設定については
P.52をご覧ください。



1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「詳細設定モード」をクリックします。

左側に表示されたメニューから
「ポート転送」をクリックします。



2

「UPnPで使用中のポートを表示する」を
「表示する」にします。

UPnPによって割り当てられているポート設定を確認することができます。



DHCPクライアント一覧

ADSLモデムのDHCPによって割り当てられている各パソコン (LANアダプタ)のIPアドレスとMACアドレスの一覧を表示させます。

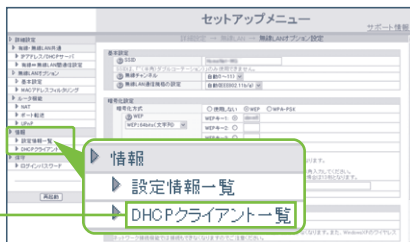
設定については
P.50をご覧ください。



1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「**詳細設定モード**」をクリックします。

左側に表示されたメニューから**[DHCPクライアント一覧]**をクリックします。



2

ADSLモデムのDHCPによって割り当てられている各パソコン (LANアダプタ)のIPアドレスとMACアドレスの一覧を確認できます。



IPアドレス/DHCPサーバを設定する

ネットワークの設定によっては、使用するIPアドレスを指定する必要があります。
初期設定されているIPアドレスを変更したい場合はこちらの手順で設定を行ってください。



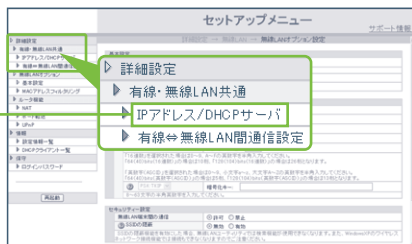
1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「詳細設定モード」をクリックします。



2

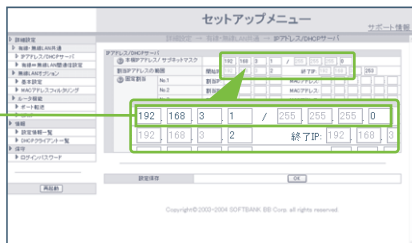
左側に表示されたメニューから「IPアドレス/DHCPサーバ」をクリックします。



3

「本機IPアドレス/サブネットマスク」欄に、次のように表示されていることを確認します。

「IPアドレス」: 192.168.3.1
「サブネットマスク」: 255.255.255.0



通常はこの設定（初期値）のままで利用できます。

4

「固定割当」欄に、各パソコン(LANアダプタ)に割り当ててるIPアドレスとLANアダプタのMACアドレスを設定します。

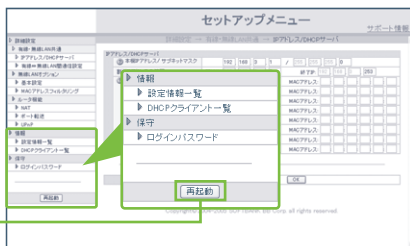
〔割当IP〕:
パソコン(LANアダプタ)に割り当てたい
IPアドレス
〔MACアドレス〕:
LANアダプタのMACアドレス

入力が終わったら〔OK〕をクリックします。



5

左側に表示されたメニューから
〔再起動〕をクリックします。



6

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、〔OK〕をクリックしてください。ここまでの設定内容が保存され、ADSLモデムが再起動します。しばらくそのままお待ちください。



7

「セットアップメニュー」画面に戻ります。

以上でIPアドレス/DHCPサーバの設定は完了です！

ポート転送(静的IPマスカレード)を設定する

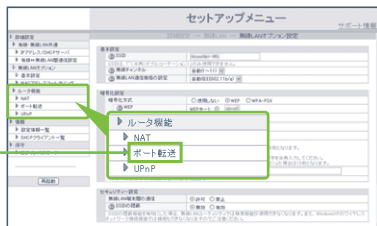
ネットワーク対応ゲームなどを使用する場合に、ソフトウェアメーカーが指定する設定に変更することが可能です。設定内容につきましてはソフトウェアメーカーに確認をお願いします。セキュリティ上の問題が発生する可能性がありますので、この設定を必要とするソフトウェアを使用しないときには、必ず削除してください。



- 1 P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「**詳細設定モード**」をクリックします。

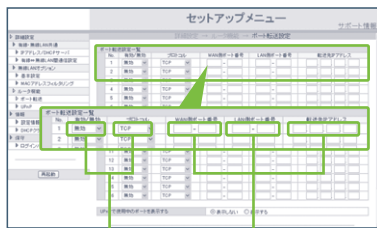


- 2 左側に表示されたメニューから「**ポート転送**」をクリックします。



- 3 ご利用のアプリケーションに必要な設定内容を入力します。

- ・[有効/無効]: 「有効」を選択します。
- ・[プロトコル]: ご利用のアプリケーションが指定するプロトコルを選択します。特に記載がない場合は(TCP/UDP)を選択します。
- ・[WAN側ポート番号]: ご利用のアプリケーションが指定するポート番号を入力します。
- ・[LAN側ポート番号]: 転送先のポート番号を入力します。特に指定のない場合は任意の番号を入力します。
- ・[転送先IPアドレス]: ポート転送を行いたいパソコンやネットワーク機器が取得しているIPアドレスを入力します。



ここで設定するポート番号は、アプリケーションによって異なります。アプリケーションの製造元のメーカーにお問い合わせください。

4

入力が終わったら、「表示する」をクリックします。



5

左側に表示されたメニューから「再起動」をクリックします。



6

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、「OK」をクリックしてください。ここまでの設定内容が保存され、ADSLモデムが再起動します。しばらくそのままでお待ちください。



7

「セットアップメニュー」画面に戻ります。

以上でポート転送(静的IPマスカレード)の設定は完了です！

ポート転送(静的IPマスカレード)を設定する

準備完了



一部のソフトウェアではこの設定を行っても、
仕様によっては一部機能が利用できない、
あるいはパソコンの設定変更等が必要になる場合もあります。
詳しくはソフトウェアメーカーへお問い合わせください。

UPnP機能を設定する

UPnP(Universal Plug and Play)は、パソコンや周辺機器がネットワークへ簡単に接続するための規格です。通常、ルータに接続されたパソコンでは、インスタントメッセージやネットワークゲームなどが一部利用できなかったり、複雑な設定が必要になる場合がありますが、UPnPを利用することにより、UPnPに対応しているソフトウェアは特別な設定なしに使うことができます。



1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「詳細設定モード」をクリックします。

2

左側に表示されたメニューから「UPnP」をクリックします。

3

「有効」を選択し、「OK」をクリックします。

4

左側に表示されたメニューから、
[再起動]をクリックします。



5

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK]をクリックしてください。
ここまでの設定内容が保存され、ADSLモデムが再起動します。しばらくそのままでお待ちください。



6

「セットアップメニュー」画面に戻ります。

以上でUPnP機能の設定は完了です！



UPnP対応ソフトウェアであっても、
仕様によっては一部機能が利用できない、
あるいはパソコンの設定変更等が必要になる場合もあります。
詳しくはソフトウェアメーカーへお問い合わせください。

ログインパスワードの変更

「セットアップメニュー」画面にログインするためのパスワードを変更することができます。



1

P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「**詳細設定モード**」をクリックします。



2

左側に表示されたメニューから「**ログインパスワード**」をクリックします。



3

新しいパスワードを設定します。

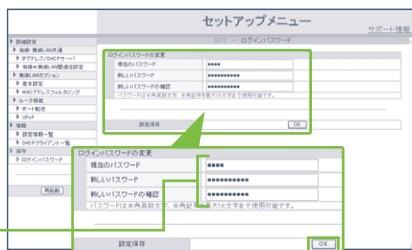
- ・**〔現在のパスワード〕**:
現在のパスワードを入力します。
初期値は「user」(半角小文字)です。
※ご利用のADSLモデムによって「ユーザ名」と「パスワード」が異なる場合があります。ご案内の別紙が同梱されている場合は、そちらも必ずご覧ください。

- ・**〔新しいパスワード〕**:
変更したいパスワードを入力します。

- ・**〔新しいパスワードの確認〕**:
確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。

※パスワードは半角英数文字、半角記号を最大16文字まで使用可能です。

〔OK〕をクリックします。



4

左側に表示されたメニューから
[再起動]をクリックします。



5

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK]をクリックしてください。
ここまでの設定内容が保存され、ADSLモデムが再起動します。しばらくそのままでお待ちください。



6

「セットアップメニュー」画面に戻ります。

以上でログインパスワードの変更は完了です！



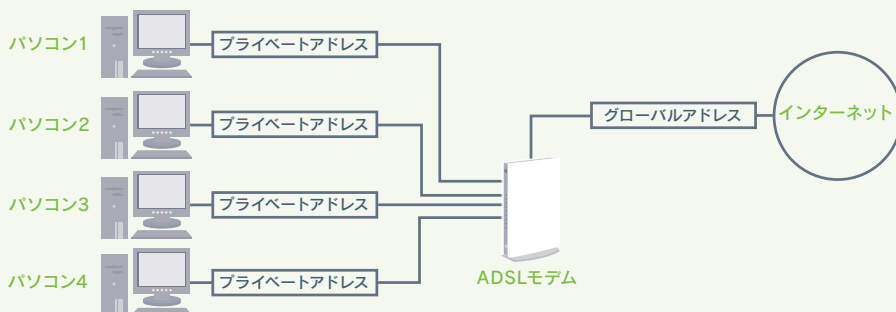
NAT機能を設定する



「NAT」は、**Network Address Translation**の略です。インターネットに接続する場合に、1つのグローバルなIPアドレスを、複数の機器で共有するための機能です。家庭内などのローカルネットワーク上でのみ通用するIPアドレス（ローカルアドレスまたはプライベートアドレス）と、インターネット側のグローバルなIPアドレスを相互変換することで実現しています。この機能により、ADSLモデムでは、複数の機器から同時にインターネットに接続できます（下図を参照）。

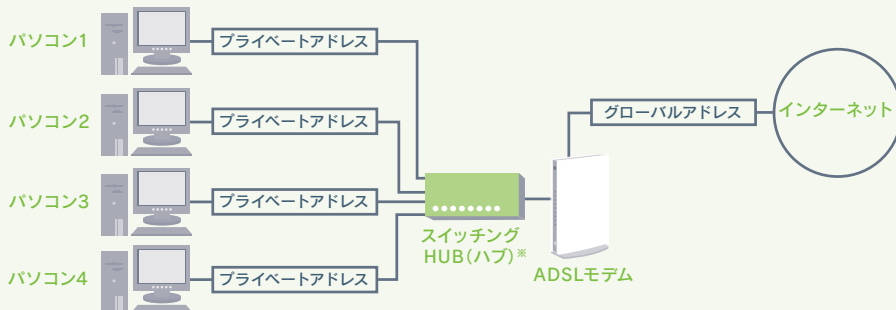
なお、NATによってIPアドレスの相互変換をした場合、インターネット側からはローカルネットワーク上で実際にインターネットとデータをやり取りしているパソコンは見えません。そのため、セキュリティ対策にもなります。

BBモデム4-G／トリオモデム3-G plusの場合



トリオモデム3-G／トリオモデム26Mの場合

スイッチングHUB（ハブ）を使用して、複数台のパソコンから同時にインターネットに接続できます。



※ハブはADSLモデムの付属品ではありません。お客様ご自身でご用意ください。

※初期値では[有効]に設定されています。

- 1 P.46をご参照のうえ、「セットアップメニュー」画面を表示し、「**詳細設定モード**」をクリックします。



- 2 左側に表示されたメニューから「**NAT**」をクリックします。



- 3 「NAT設定」欄から希望の設定を選択します。

[有効] : 1つのグローバルなIPアドレスを、複数の機器で共有します。複数台のパソコンをADSLモデムに接続し、インターネットにつなぐことができます。

[無効] : NAT機能を使用しません。インターネットを利用可能なパソコンは1台のみです。



ご利用のアプリケーションによっては、NAT機能を[有効]にすると正常に動作しない場合があります。こうした場合には、ソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。

- 4 入力が終わったら、「**OK**」をクリックします。



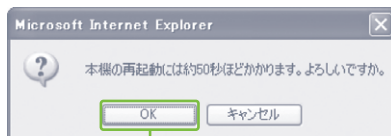
5

左側に表示されたメニューから、[再起動]をクリックします。

6

ADSLモデムの再起動を確認する画面が表示されます。

[OK]をクリックします。



7

設定した内容を保存するために、ADSLモデムが再起動されます。
しばらくお待ちください。

8

「セットアップメニュー」画面に戻ります。



NAT機能の設定は以上で完了です！



ネットワーク設定を確認しましょう

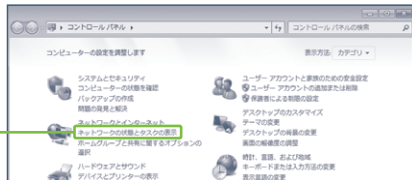
お使いのパソコン〔Windows 7〕

Windows 7 の場合、通信機器をつなぐことで自動的にネットワーク設定が行われるため、あらためて設定作業を行う必要はありません。下記手順にて、ネットワークの設定を確認することができます。

1 パソコン画面の左下にある[スタート]メニューをクリックし、[コントロール]をクリックします。

2 表示されたウインドウより
[ネットワークの状態とタスクの表示]を
クリックします。

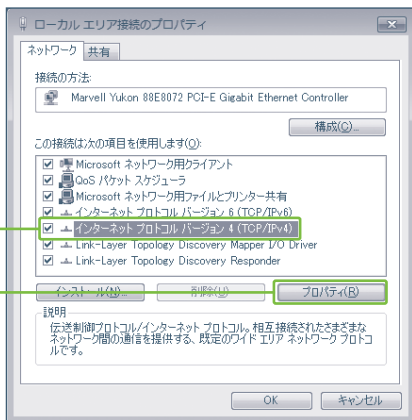
表示されたウィンドウより[アダプターの設定の変更]をクリックします。



3 [ローカルエリア接続]を右クリックし、
[プロパティ]を選択します。



4 [インターネット プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)]を選択し
[プロパティ]をクリックします。

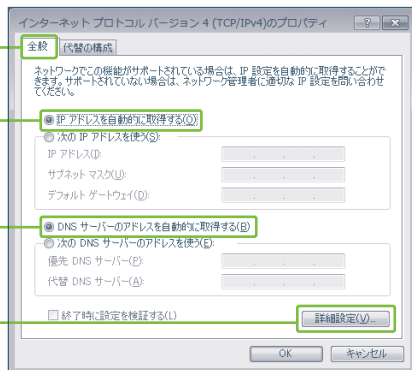


— Windows 7 —

5

[全般] タブをクリックします。

[IPアドレスを自動的に取得する]と
[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]
が選択されていることを確認し、
[詳細設定] をクリックします。



6

[IP 設定] タブをクリックします。

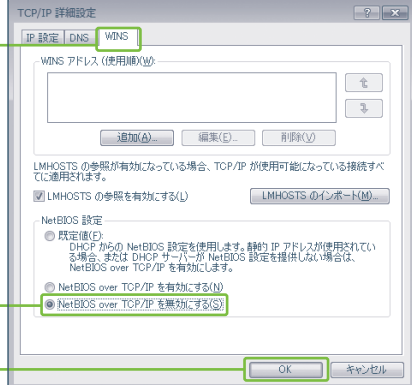
「DHCP有効」となっていることを確認し
ます。



7

[WINS] タブをクリックします。

[NetBIOS over TCP/IPを無効にする]
を選択して、[OK] をクリックします。



ネットワーク設定を確認しましょう

8

設定が完了すると、ローカル接続が「パブリックネットワーク」の設定になっています。お客様のご利用状況にあわせてネットワークを選択するために、**[パブリックネットワーク]**をクリックします。

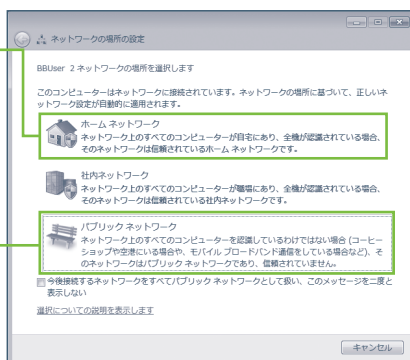


9

NAT機能を利用する場合、**[ホームネットワーク]**を選択します。
NAT機能を利用しない場合、**[パブリックネットワーク]**を選択します。



弊社よりお届けする接続機器は、標準でNAT機能を利用する設定になっています。



以上でネットワークの確認は完了です。
インターネットに接続できるかどうか
確認してみましょう(→P.26)



— Windows 7 / Vista —

お使いのパソコン〔Windows Vista〕

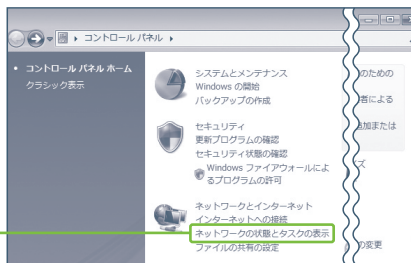
Windows Vistaの場合、通信機器をつなぐことで自動的にネットワーク設定が行われるため、あらためて作業を行う必要はありません。下記手順にて、ネットワークの設定を確認することができます。

1

パソコン画面の左下にある〔スタート〕メニューをクリックし、〔コントロール〕をクリックします。

2

表示されたウィンドウより
〔ネットワークの状態とタスクの表示〕を
クリックします。



3

〔ネットワーク接続の管理〕を
クリックします。



4

〔ローカルエリア接続〕を右クリックし、
〔プロパティ〕を選択します。



お使いのパソコンの機種によって表示が異なります。



ネットワーク設定を確認し、つなぐ(Windows 7 / Vista)

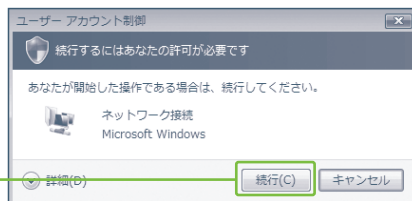
詳細設定

ネットワーク設定を確認しましょう

5

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。

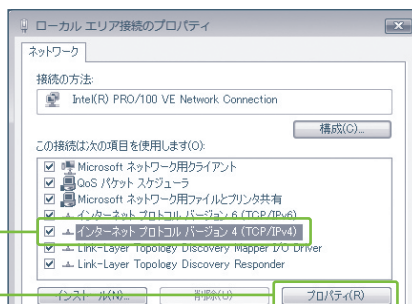
「続行」をクリックします。



6

「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し

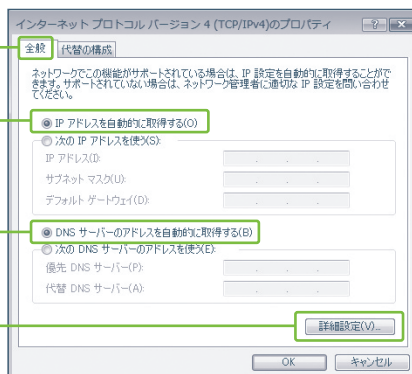
「プロパティ」をクリックします。



7

「全般」タブをクリックします。

「IPアドレスを自動的に取得する」と
「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認し、
「詳細設定」をクリックします。

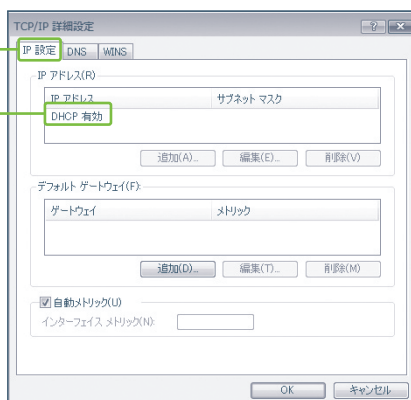


— Windows Vista —

8

〔IP設定〕タブをクリックします。

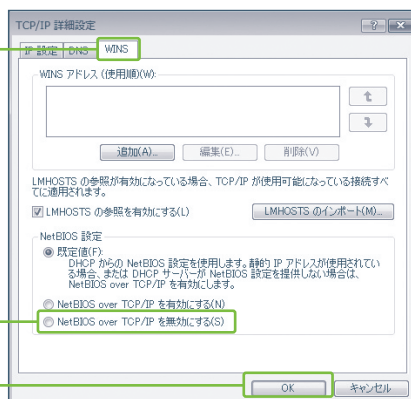
「DHCP有効」となっていることを確認します。



9

〔WINS〕タブをクリックします。

「NetBIOS over TCP/IPを無効にする」を選択して、〔OK〕をクリックします。



以上でネットワークの確認は完了です。
インターネットに接続できるかどうか
確認してみましょう(→P.26)



ネットワークを設定しましょう

お使いのパソコンがWindows XPの場合

下記手順に従ってネットワークを設定してください。
あらかじめ、パソコンにLANアダプタ(カード)を装着しておきましょう。

1 パソコン画面の左下にある〔スタート〕メニューをクリックし、〔コントロールパネル〕をクリックします。

2 表示されたウインドウより〔ネットワークとインターネット接続〕をクリックします。

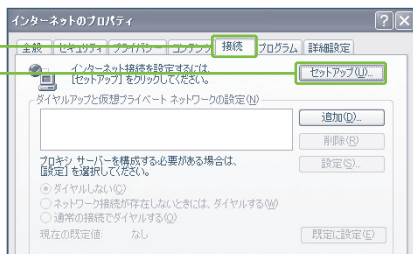


3 〔インターネット接続のセットアップや変更を行う〕をクリックします。



4 〔インターネットのプロパティ〕画面が表示されます。

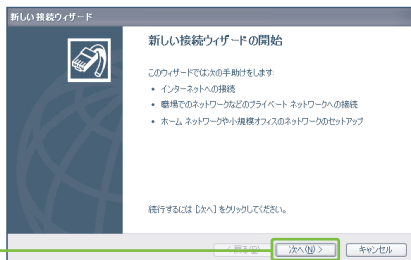
〔接続〕タブをクリックし、
〔セットアップ〕をクリックします。



— Windows XP —

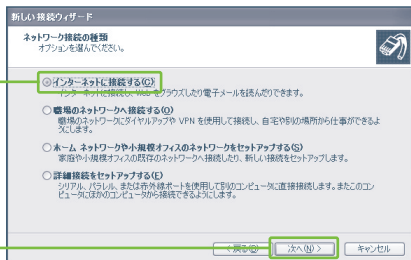
5

[新しい接続ウィザード] が起動します。
[次へ] をクリックします。



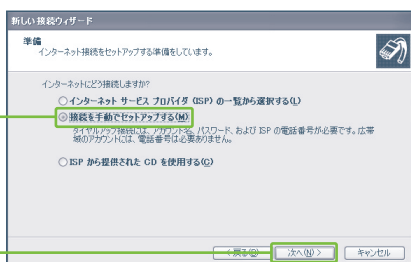
6

[インターネットに接続する] を選択し、
[次へ] をクリックします。



7

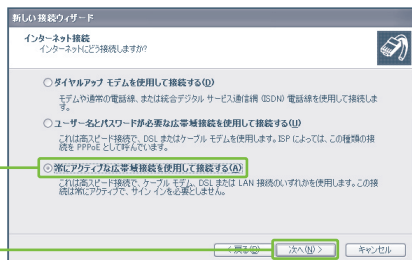
[接続を手動でセットアップする] を選択し、
[次へ] をクリックします。



ネットワーク設定を確認しましょう

8

〔常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する〕を選択し、〔次へ〕をクリックします。



9

〔完了〕をクリックします。〔新しいウィザード〕が完了します。

以上でネットワークの設定は完了です。
次ページ(P.71)でネットワーク設定を確認しましょう。



— Windows XP —

お使いのパソコンがWindows XPの場合

ネットワークが正しく設定されているか、確認しておきましょう。(→P.68)

1

〔スタート〕メニューの〔コントロールパネル〕をクリックします。表示されたウィンドウより、〔ネットワークとインターネット接続〕をクリックし、〔ネットワーク接続〕をクリックします。

2

〔ローカルエリア接続〕アイコンをダブルクリックします。



お使いのパソコンの機種によって表示が異なります。



3

〔プロパティ〕をクリックします。



4

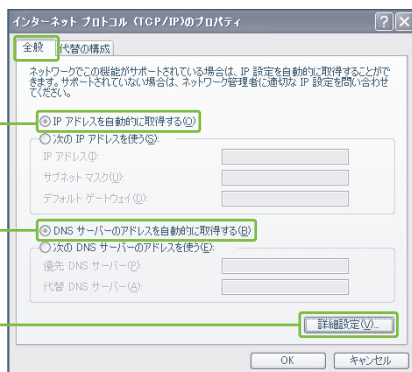
〔全般〕タブをクリックします。
〔インターネットプロトコル (TCP/IP)〕を選択し、〔プロパティ〕をクリックします。



ネットワーク設定を確認しましょう

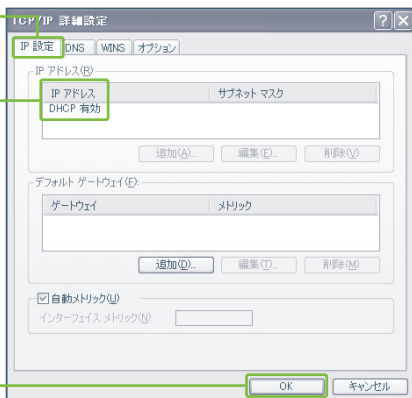
5

[全般] タブをクリックします。
[IPアドレスを自動的に取得する]と
[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]
が選択されていることを確認し、
[詳細設定] をクリックします。



6

[IP設定] タブをクリックします。
[DHCP有効] となっていることを確認し、
[OK] をクリックします。



7

[ローカルエリア接続のプロパティ] 画面が表示されます。
[閉じる] をクリックします。
再起動を求める画面が表示されたら、[はい] をクリックします。パソコンが再起動します。

8

次に、IPアドレスとデフォルトゲートウェイの設定を確認します。
P.71の①～②の手順で、「ローカルエリア接続の状態」画面を開きます。

— Windows XP —

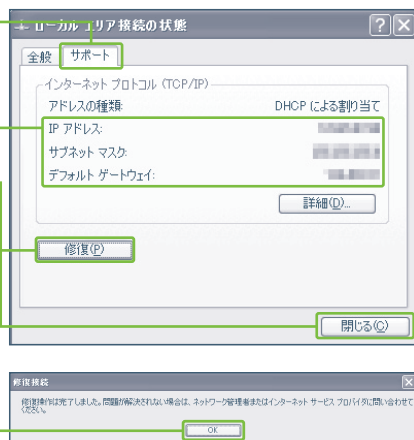
9

[サポート] タブをクリックします。
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルト
ゲートウェイの各種情報が表示されます。
IPアドレスが「192.168.3.・・・」で
始まっている場合は正常です。

[閉じる] をクリックします。



IPアドレスが正しく取得できない
場合は[修復]をクリックします。
修復が完了したら[OK]をクリック
します。



以上でネットワークの確認は完了です。インターネット
に接続できるかどうか確認してみましょう(→P.26)



ネットワーク設定と、設定の確認をしましょう

お使いのパソコンがMac OS 9.1以降の場合

下記手順に従ってネットワークを設定後、ネットワークが正しく設定されているかどうか、確認しておきましょう。あらかじめ、パソコンにLANアダプタ（カード）を装着しておいてください。

1

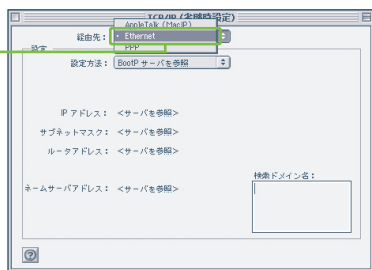
〔アップル〕メニューの〔コントロールパネル〕－〔TCP/IP〕を選択します。

〔アップルメニューオプション〕で〔サブメニュー〕の機能をオフにしている場合は、アップルメニューの〔コントロールパネル〕を選択し、コントロールパネルのウィンドウが表示されたから〔TCP/IP〕をダブルクリックします。



2

〔TCP/IP〕画面が表示されます。
〔経由先〕で〔Ethernet〕を選択します。



3

〔設定方法〕で〔DHCPサーバーを参照〕を選択します。

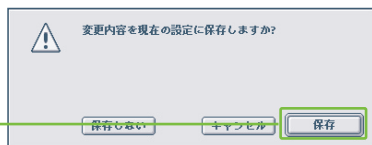


4

〔TCP/IP〕画面を閉じます。

「変更内容を現在の設定に保存しますか？」というメッセージが表示されます。

〔保存〕を選択します。



以上でネットワークの設定は完了です。
次ページ(P.75)でネットワーク設定を確認しましょう。



— Mac OS 9.1以降 —

5

[アップル]メニューの[コントロールパネル]—
[TCP/IP]を選択します。

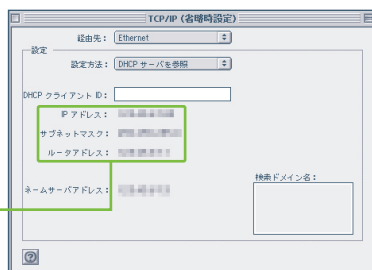


6

[TCP/IP]画面が表示されます。

- ・IPアドレス
- ・サブネットマスク
- ・ルータアドレス

を確認します。IPアドレスが「192.168.3...」
で始まっていれば正常です。
※IPアドレス、サブネットマスク、ルータアドレス
は自動で設定されます。



7

ネットワークの設定を確認したら、[TCP/IP]画面を閉じます。



このとき「変更内容を現在の設定に保存しますか?」というメッセージが表示
されたら[保存しない]をクリックします。



以上でネットワークの確認は完了です。
インターネットに接続できるかどうか確認してみましょう(→P.26)

ネットワークを設定しましょう

お使いのパソコンがMac OS Xの場合

下記手順に従ってネットワークを設定してください。

あらかじめ、パソコンにLANアダプタ(カード)を装着しておきましょう。

1

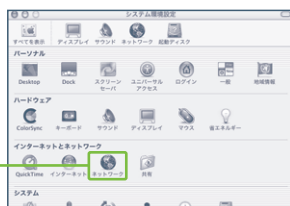
Dock上の[System Preferences]アイコンをクリックします。



Mac OS Xの初期設定では、Dock上に[システム環境設定]のアイコンが登録されています。Dockから削除してしまった場合は、[アップル]メニューの[システム環境設定]を選択します。

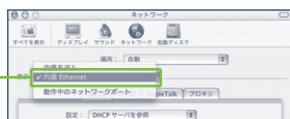
2

[ネットワーク]アイコンをクリックします。



3

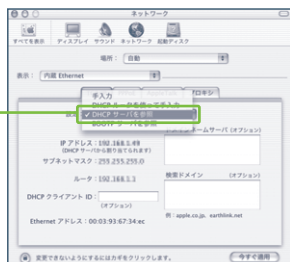
[表示]の一覧から[内蔵Ethernet]を選択します。



4

[TCP/IP]タブをクリックし、TCP/IPの設定画面で次のように設定します。

- ・[設定]: [DHCPサーバを参照]
- ・[DHCPクライアントID]: 空白
- ・[ドメインネームサーバー]: 空白
- ・[検索ドメイン]: 空白



5

[PPPoE]タブをクリックし、[PPPoEを使って検索する]にチェックがついている場合はチェックを外します。



— Mac OS X —

6

〔AppleTalk〕タブをクリックし、
〔AppleTalk使用〕にチェックが
ついている場合はチェックを外します。

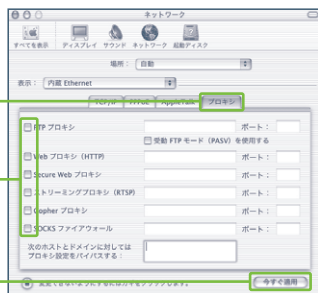


7

〔プロキシ〕タブをクリックし、〔FTPプロキシ〕、
〔Webプロキシ(HTTP)〕、〔Secure Webプロキシ〕、
〔ストリーミングプロキシ(RTSP)〕、〔Gopherプロキシ〕、
〔SOCKSファイアーウォール〕にチェックが入っている
場合は、すべてのチェックを外します。
設定を変更した場合は、〔今すぐ適用〕をクリック
します。

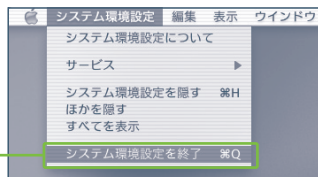


〔今すぐ適用〕をクリックしないでほかの設
定を行おうとすると、〔設定の変更点を保
存しますか?〕というメッセージが表示さ
れるので、〔保存する〕をクリックします。



8

〔システム環境設定〕メニューの
〔システム環境設定を終了〕を選択します。



9

「設定の変更点を保存しますか?」というメッセージが表示されたら、
〔保存する〕をクリックします。

以上でネットワークの設定は完了です。
次ページ(P.78)でネットワーク設定を確認しましょう。



ネットワーク設定を確認しましょう

お使いのパソコンがMac OS Xの場合

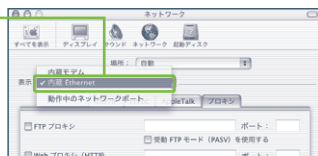
ネットワークが正しく設定されているか、確認しておきましょう。

1

Dock上の[System Preferences]アイコンをクリックします。
[システム環境設定]画面が表示されます。
[ネットワーク]アイコンをクリックします。

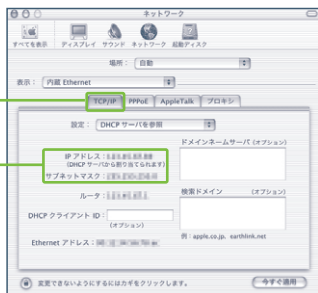
2

[表示]の一覧から[内蔵Ethernet]を選択します。



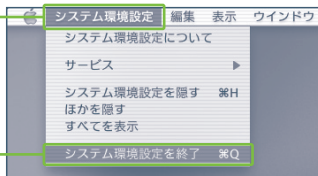
3

[TCP/IP]タブをクリックし、
IPアドレスが割り当てられていることを確認します。
IPアドレスが「192.168.3.…」で始まっていると
正常です。



4

[システム環境設定]メニューの
[システム環境設定を終了]をクリックします。



以上でネットワークの確認は完了です。
インターネットに接続できるかどうか確認してみましょう(→P.26)